

令和 8 年度舟着地域自治区予算事業に関する建議書

舟着地域自治区は舟着コミュニティ計画「絆」を礎とし、将来像「明るさとやさしさで絆を結ぶ舟着の郷」の実現へ向かう「4本の柱」の理念を事業化してまちづくりを進めています。

この舟着コミュニティ計画「絆」に記載された4本の柱、「やさしさの安全安心な地域づくり」、「住みよい地域づくり」、「心穏やかな地域づくり」、「心と体の健康づくり」の各テーマに沿った事業の中から、必要性、実施のタイミング、実現可能性などの視点で「令和8年度新城市地域自治区予算事業」を次のとおり計画しました。

つきましては、地方自治法第202条の7第1項第2号に基づき建議します。

● 令和 8 年度 舟着地域自治区予算 予算総額 2, 3 6 6 千円

● 事業計画

やさしさの安全安心な地域づくりのための事業

(1) A E D 普及推進事業 4 9 8 千円

各地区の集会施設へ整備した自動体外式除細動器（A E D）の維持管理を行い、地域住民の安全と安心の向上を図る。

住みよい地域づくりのための事業

(1) 舟着茶話会事業 4 7 千円

舟着地域が今まで以上に住みやすい地域になるよう意見を出し合い、課題解決を図るため、地域づくりに関する茶話会を実施する。

(2) 地域活性化備品充実事業 6 4 2 千円

景観維持をすることで、住みよい舟着地域を創る。維持に必要なハンディソー式を整備する。

(3) 舟着の魅力発見事業 1 0 9 千円

地域内の自然や歴史・伝統・文化といった資源を洗い出し、資源の整備や魅力を発信する。

(4) 舟着利便性向上事業 540千円

気軽に子育て世代や地域住民が集うことで、世代や地域を越えた交流が生まれ、その繋がりにより地域の活性化が図られることを目的に、鳥原児童館玄関付近に屋外用テーブル・ベンチと日除け用パラソルを整備する。

心穏やかな地域づくりのための事業

(1) ご近所サポート事業 4千円

少子高齢化問題に対し、日常生活のサポートをご近所で実施できるような仕組みを構築する。

(2) 心ゆたかな子ども育成事業 125千円

子どもたちが生活の中で本に触れる機会を多くし、心豊かな子どもの健全育成を図るため、読み聞かせで利用できる紙芝居や図書を舟着小学校に設置する。

併せて、小学生児童が自分で選んだ本を誕生月等の機会に本人に渡し、読み終わった本を学校図書として整備することにより、自主的な読書習慣を育む。

心と体の健康づくりのための事業

(1) ネットワークづくり事業 172千円

地域食材の料理や体操教室、工作教室等を開催し、世代を越えた地域住民の繋がりを強化するため、年2回のイベントを開催する。

(2) 中学校管理事業 229千円

熱中症対策として、市指定避難所でもありスポーツ開放をしている新城中学校にウォータークーラーを新城地域協議会と協力し設置を行う。

令和7年11月7日

新 城 市 長

下 江 洋 行 様

舟着地域協議会
会 長

櫻井利昭